

RF Vision GPS トラブルシューティング



RF Vision は方位角を計算するために上空のさまざまな地点で 7 ~ 8 個の衛星の信号を受信する必要があるため、GPS 信号の品質を向上させるには障害物がないことを確認する必要があります。以下は、GPS 接続が正常に機能していることを確認するためのテスト手順です。

テスト手順

1. バッテリーがほとんど空になっている場合は、付属の充電器または同等の 5V 2A を使用して充電してください。(携帯電話用充電器、コンピュータの USB ポートなどは使用しないでください) 側面の LED が点滅なくなり、緑色に点灯したら充電完了です。また 最新のファームウェアがインストールされていることを確認します。入手先:
<https://shop.viavisolutions.com/firmware-download/>
2. 周囲に高い建物などが無い開けた場所まで移動し、RF Vision をオフにしてください。
3. RF Vision を車やトラックの屋根 (ボンネット、トランクなどではなく) に置きます。側面を遮るものがなく、目の高さ以上で動くものの影響を避けます。RF Vision の下部にあるネジ付きインサートを使用して、カメラの三脚などに固定することもできます。手に持たないでください。この条件で設置できるまでユニットの電源をオフにしておいてください。
4. 重要: RF Vision の上部が水平になり、tilt/roll が 0° に近くなるように、RF Vision の位置を調整します。この際も手で持ち上げないでください。
5. RF Vision が正しく配置されたら電源を入れ、antenna alignment 機能を選択します。
6. 日付/時刻/緯度/経度表示がある画面の右下隅を観察します。約 5 分間でこれらのデータが表示されるか、空白のままかどうかを確認します。
7. 日付/時刻/緯度/経度のデータは表示されており、約 5 分経過しても Azimuth が表示されない場合は、[Settings] メニューに移動し、左下隅の factory reset を開始します。(レポートは消去されません) 手順が完了したら、alignment 画面に戻り、60 秒待って Azimuth が表示されるかどうかを確認します。日付/時刻/緯度/経度の数値が表示されない場合、tilt/roll データが表示されない場合、または工場出荷時の設定にリセットできない場合は、修理が必要な問題が発生している可能性があります。
8. Azimuth が取得されたら、RF Vision を所定の位置に置き、電源をオフにしてから再度オンにして、再接続されることを確認します。元の手順よりも短い時間で再接続されることを確認します。

以上の方法で Azimuth を取得でき、通常のシャットダウン/再起動手順の後に接続が再確立された場合、ユニットは正常に動作しており、アンテナ設置位置での干渉や障害物の影響を確認する必要があります。